

しりつがっこう
市立学校
ほごしゃ さま
保護者 様

かわさきしきょういくいいんかい
川崎市教育委員会

ひとり だいぶん たんまつどうにゆうおよ りよう し
1人1台分のコンピュータ端末導入及びクラウド利用についてのお知らせ

ひごろ かわさきし きょういくかつどう かくべつ ごりかい ごきょうりよく あつ おんれいもう あ
日頃から川崎市の教育活動に格別の御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、れいわがねん がつ もんぶかがくしょう こうそう う だ いま
さて、令和元年12月に文部科学省より「GIGAスクール構想」が打ち出されました。今や、コンピ
ュータ端末は、仕事でも家庭でもその活用が日常となっており、これからの社会を生きる子どもた
ちにとっても、えんぴつ なら がくしゅうようぐ こうそう こ
鉛筆やノートと並ぶ学習用具となっています。「GIGAスクール構想」とは、子ども
たちの未来を見据え、ひとり だいぶん たんまつ こうそくだいようりよう つうしん むせん
1人1台分のコンピュータ端末と高速大容量の通信ネットワーク（無線LAN）
を一体的に整備し、すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びを一体的
に充実し、じゅうじつ ししつ のうりよく いっそうかくじつ いくせい とりくみ
資質・能力を一層確実に育成する取組です。

かわさきし しりつがっこう むせん せいび ぎ むきょういくかてい こ ひとり だいぶん
川崎市でも、市立学校に無線LANを整備し、義務教育課程の子どもたち1人1台分のコンピ
ュータ端末を導入いたしました。詳しくは裏面「かわさき GIGA スクール構想」を御覧ください。

ひとり だいぶん たんまつ もち まな てんかい もんぶかがくしょう こ
1人1台分のコンピュータ端末を用いた学びを展開していくために、文部科学省では、子どもた
ちの学びの様子を、まな ようす つか よ りよう かんり
インターネットを使った「クラウド」と呼ばれるサービスを利用して管理するこ
とを提言しています。ていげん たんまつ
「クラウド」とは、コンピュータ端末にソフトウェアをインストールしなくて
も、必要なときに利用できる安全に管理されたインターネット 上のサービスです。かわさきし
しては、クラウドサービスである「Google Workspace for Education」を基本とし、他の学習サー
ビスと組み合わせた活用をしていくことといたしました。く あ かつよう かんきょう
インターネットにつながる環境があれば、
がっこう ごかてい えつらん りよう こんご りんじ
学校だけでなく、御家庭でもそれらのデータを閲覧したり利用したりすることができ、今後、臨時
きゅうぎょうとう ちようき およ ばあい りよう ほぞん じょうほう
休業等が長期に及んだ場合にも利用することができます。なお、クラウドに保存する情報には、
こ しめい がくしゅうりれきとう ふく せいせき ふく ていきょうじぎょうしゃとう
子どもたちの氏名や学習履歴等も含まれるため（成績は含まれません）、クラウド提供事業者等
とも かわさきしこじんじょうほう ほ ごじょうれい かわさきしじょうほう きじゅん さだ きてい たかんれん
と共に、「川崎市個人情報保護条例」「川崎市情報セキュリティ基準」の定める規定、その他関連
ほうれい もと はいりよ こじんじょうほう てきせつ と あつ おこな
法令に基づき、セキュリティに配慮した個人情報の適切な取り扱いを行ってまいります。

かわさきし じゅうぶんはいりよ こ ひとりひとり たんまつ
川崎市では、セキュリティに十分配慮をしたうえで、子どもたち一人一人にコンピュータ端末を
しょう さい がくしゅうせんよう ちゅうがっこうそつぎょう たいよ
使用する際の学習専用のアカウント（ID とパスワード）を中学校卒業まで貸与することとし、
じゅぎょう かつよう さい じょうほう ひ つづ しどう がくしゅうしどうようりよう がくしゅう
授業で活用する際には情報モラルについて引き続き指導するとともに、学習指導要領に学習
の基盤として示されています。きばん しめ じょうほうかつようのうりよく いくせい ちから い
「情報活用能力」の育成にも力を入れてまいります。

「かわさき GIGA スクール構想」の実現を通して、教育活動のさらなる充実に努めてまいりま
すので、こんご ごりかい ごきょうりよく ねが
今後とも御理解、御協力のほどよろしくお願ひいたします。

たんとう かわさきしそугоうきょういく
(担当) 川崎市総合教育センター
じょうほう しちようかく
情報・視聴覚センター



かわさき GIGA スクール構想

未来社会の創り手を育む かわさきの新しい教育

川崎市は令和2年度、義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末及び市立学校の高容量の通信ネットワークを整備しました。かわさき教育プランの理念である「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く学び」を推進します。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

GIGAスクール構想とは

GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、Society5.0時代に生きる子どもたちの未来を見据え、1人1台分のコンピュータ端末及び高容量の通信ネットワークを一体的に整備する取組です。令和元年12月に文部科学省より打ち出されました。

小・中学校は Chromebook



特別支援学校は iPad



特別支援学級は Chromebook

かわさき GIGA スクール構想では、個別学習、協働学習、一斉学習のどの学びにおいてもクラウドを利用し、学びを蓄積し、双方向の学びを可能にすることによって、かわさき教育プランの基本目標である「自主・自立」「共生・協働」を実現します。例えば下のような学びが可能になります。

未来社会の創り手を育む かわさきの新しい教育

かわさき GIGA スクール構想



学びの蓄積

クラウド

双方向の学び



自主・自立

かわさき教育プラン

共生・協働

クラウドにある各教科等での学びがつながり、さまざまな社会課題を探究し、解決する。

コンピュータ端末を通してさまざまな人とつながり、学びの中で、自分自身の在り方や生き方について考える。

インターネットにつながることで可能となる学び

クラウドを利用することで、既習や他者とつながり、学習活動が一層充実し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善ができる。

キーワードは つながる

友達と一緒に文章やプレゼンテーションの作成をし、考えを共有しながら学び合うことができる。



先生は一人一人の考えを自分のコンピュータ端末で把握し、適切に支援ができる。一斉学習の場面でも双方向の授業が可能になる。



一人一人の学習状況に応じた個別学習ができる。



このような学びを展開するためには、子どもたち一人一人にコンピュータ端末を使用する際のアカウント（IDとパスワード）が必要となります。川崎市では、小学校入学から中学校卒業まで、アカウントを貸与することにいたしました。また、学習指導要領に学習の基盤として示されている「情報活用能力」の育成にも力を入れ、子どもたちがコンピュータ端末を活用できるよう指導していきます。

